

医療分野の研究開発の成果指標（KPI）の設定の考え方（案）

5つの統合プロジェクトについて、進捗状況を適切にフォローアップしていく観点から、それぞれ成果指標を設定する予定。その際、以下のような考え方で、具体的な指標を検討していく。

1. 各プロジェクト共通の考え方

- 研究開発プロジェクトの直接的な成果に関する指標（アウトプット）と波及効果も含めた成果に関する指標（アウトカム）を設定する。
- 継続的・定期的に補捉可能な指標とする。
- 可能な限り定量的な指標とする。

2. プロジェクト毎の指標の考え方

プロジェクト毎に、下記のような内容について、今後具体的な指標を検討する。

(1) 医薬品プロジェクト

<アウトプット>

- 研究の進展に関する指標
- 新たなモダリティや先進的な創薬手法に関する研究開発の増加に関する指標

<アウトカム>

- シーズ探索研究の成果の質に関する指標
- 医薬品の実用化に関する指標
- 先進手法による研究開発の効率化に関する指標

(2) 医療機器・ヘルスケアプロジェクト

<アウトプット>

- 人体へのリスクの程度（クラス分類）が高い医療機器開発促進に関する指標
- ヘルスケア関連機器開発促進に関する指標

<アウトカム>

- シーズ研究の成果の質に関する指標
- 人体へのリスクの程度（クラス分類）が高い医療機器の実用化に関する指標
- ヘルスケア関連機器の実用化に関する指標

(3)再生・細胞医療・遺伝子治療プロジェクト

<アウトプット>

- 再生・細胞医療の研究フェーズの進展に関する指標
- 遺伝子治療の研究フェーズの進展に関する指標

<アウトカム>

- シーズ研究の質に関する指標
- 再生医療等製品の実用化に関する指標
- 遺伝子治療関連製品の実用化に関する指標

(4)ゲノム・データ基盤プロジェクト

<アウトプット>

- データの内容に応じたデータ基盤の構築状況に関する指標
- データ解析のための基盤構築に関する指標
- ゲノム情報・データを活用した研究の進展に関する指標

<アウトカム>

- データ基盤の利活用促進に関する指標
- シーズ研究の質に関する指標
- ゲノム医療の実用化に関する指標

(5)研究開発基礎基盤プロジェクト

<アウトプット>

- 他の研究への橋渡しに関する指標
- 研究フェーズの進展に関する指標

<アウトカム>

- シーズ研究の質に関する指標